

この一冊で、信託の全体像が理解できる！
実務家がまず手に取るべき書！ 基本に立ち戻る際にも有用

改訂

信託の 理論と実務入門

債権法・相続法改正を
踏まえた改訂版

公益財団法人 トラスト未来フォーラム 編

三井住友トラスト・ホールディングス株式会社 法務部アドバイザー 兼 田中和明

三井住友信託銀行株式会社 法務部アドバイザー 著

三井住友信託銀行株式会社 個人企画部 主任調査役 兼 田村直史

三井住友トラスト・資産のミライ研究所 主任研究員

2020年9月刊 A5判 372頁 本体3,200円+税 978-4-8178-4673-0 商品番号:40614 略号:信実

〈改訂のポイント〉

- 2019年6月に成立した「成年被後見人等の権利の制限に係る措置の適正化等を図るための関係法律の整備に関する法律」に基づく信託法の改正について解説。
- 専業信託銀行各社が取り扱いを開始した高齢者のための「認知症に備える手続代理機能付信託」を解説。
- 私人間等で設定される「家族信託」等も取り上げて解説。

第1編 理論編

- 第1章 総説
第2章 信託の歴史
第3章 信託の設定
第4章 裁判所の監督
第5章 信託財産
第6章 受託者の権限
第7章 受託者の義務
第8章 受託者等の責任
第9章 受託者の費用等の償還請求権
第10章 受託者の変更
第11章 受託者が複数の信託
第12章 受益者と受益権
第13章 信託管理人・信託監督人・受益者代理人
第14章 委託者
第15章 信託の変更・併合・分割
第16章 信託の終了・清算
第17章 新しい類型の信託
第18章 雜則・罰則

信託法を旧信託法との比較を踏まえ丁寧に解説

第19章 公益信託

- 第20章 信託業法
第21章 金融商品取引法の規制
第22章 信託業法による金融商品取引法の準用

第2編 実務編

- 第1章 信託の分類と種類
第2章 元本補てんのある信託等
第3章 運用を目的とする信託
第4章 投資信託
第5章 有価証券の信託
第6章 年金信託
第7章 資産の流動化を目的とする信託
第8章 不動産の信託・動産の信託
第9章 財産の保全を目的とする信託
第10章 知的財産権の信託
第11章 事業会社運営に関する信託
第12章 個人のための信託
第13章 公益信託
第14章 信託の税制・会計

様々なスキームを解説。
最新の信託商品も含め実務を網羅。

日本加除出版

〒171-8516 東京都豊島区南長崎3丁目16番6号 TEL:03-3953-5642 FAX:03-3953-2061 (営業部) www.kajo.co.jp
ツイッターID:@nihonkajo